

入試までの予習の方法を考える

—東日本大震災から1年を経過して—

開倫塾

塾長 林 明夫

1. はじめに

(1)おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。

(2)3月11日はどのようにお過ごしになられたでしょうか。私は大田原市にある旧黒羽中学校に行きまして、3.11のイベントに参加させていただきました。大田原市の市民団体であります「那須の黒羽・ゆづかみ農村地域活性化協議会」という団体が、旧黒羽中学校を使って「絆・助け合いを改めて学ぶ」というテーマの素晴らしいイベントを開きました。250個の風船に「身体に気を付けて頑張ってください」、「ずっと応援しています」などの色々なメッセージを書いて飛ばしました。そして、3.11の被災者の方のお弔いをしました。月曜日の読売新聞、朝日新聞、産経新聞等に風船を飛ばした写真が出ていましたので、ご覧になられた方もいらっしゃると思います。また、大雄寺という有名なお寺が近くにありまして、住職の倉沢先生においでいただき法話をさせていただきました。心を落ち着けて、息を整えて、身を整えて、心を整えてご冥福をお祈りしましょうというお話をしていただき、大変ためになり、有難いなと思いました。それから、体育館に泊まって避難所の体験をなさった何人かの方たちや自衛隊の方たちが色々なお話を下さったり、消防署の方が救命についてお話を下さったりしました。イベントにはこのようにたくさんさんのプログラムがあり、これから先同じようなことがあった場合にどのようにしたらよいかについて大変有意義な勉強をさせていただきました。有難いなと思いました。放送をお聴きの皆さんの中にも色々なイベントに参加された方がいらっしゃると思いますが、ぜひもう一度3.11の被災者の方々に思いやりの心を持っていただくとともに、これから先同じようなことがあった場合に自分の身の処し方を考えるという日として3.11の日を大切にいただければと思います。私も非常に勉強になりましたので、少しお話をさせていただきました。

2. 入試までの予習の方法を考える—東日本大震災から1年を経過して—

(1)さて、今週は北関東の県立高校入学試験の合格発表がありました。合格が決まった方、残念ながら希望校への合格を果たせなかった方がいらっしゃると思います。合格なさった方は一所懸命に勉強した結果が出たのですから素晴らしいと思います。また、惜しくも合格を果たせなかった方も、今までしてきた勉強は必ず役に立ちますので、それを大切にしながら、進学なさる高校でがんばっていただきたいと思います。人生にはチャンスがたくさんありますので、一度不合格になったからといってめげることはありません。何回でも何回でも次のチャンスに挑戦するチャレンジ精神が大切だと思いますので、がんばっていただきたいと思います。

(2)では、中学3年生の方は入学式までに今からどのようなことをしたらよいかというお話をさせていただきます。もう高校入試は終わってしまいましたので、4月に行われる入学式までの過ごし方を少しお話します。

(3)合格できてよかった、あるいは落ちてしまって残念だという気持ちの高ぶりがまだあると思いますが、先ほどお話したように、心を落ち着かせて、息を整えて、身を整えて、心を整えて自分のこれからのことを考えていただきたいと思います。できれば、具体的な勉強の目標をつくとよいと思います。高校に行ったら何をしよう・どのような勉強をしよう・何の活動をしようなどと高校に進学したあとのことを考えて、それをもとに高校生活を送っていただきたいと思います。私はこのような生活を送りたいと自分の気持ちを紙に書いてまとめることも大事であると思いますので、ぜひお勧めします。

(4)それから、学校から教科書が配られたら、ぜひ予習をして下さい。高校の勉強は非常に早いスピードで進むことが多いです。また、予習がしてあることを前提にして授業を進める先生が高校にはたくさんいらっしゃいます。このように、予習をしておかないと勉強についていくことが難しい学校がたくさんありますので、ぜひ予習をして下さい。

(5)一番よい方法は、教科書が配布されたらまず名前を丁寧に書き、それから新学期にどのような勉強をするのか一通り目を通すことです。国語は声を出して本文を読むとよいと思います。読み方がわからない漢字や意味のわからない語句がありましたら、国語辞典や漢和辞典で調べてその意味や読み方をノートに書いて下さい。数学も教科書を読んで、よくわかる場所とわからない場所をはっきりさせてから、教科書に載っている問題を自分で解いてみるとよいと思います。英語は教科書の文章の意味が理解できた文章だけでも声を出して繰り返し繰り返し読んで下さい。わからない単語が出てきたら英和辞典で調べ、教科書がスラスラ読めるようになるまで読む練習をする。これが一番簡単で確実な予習の方法です。

(6)理科も社会も音楽も他の科目も全部同じです。教科書をいただいたら一冊分を声を出して読み、高校ではこのような勉強をするのだと確かめていただくとよい予習になりますので、入学試験が終わってからの過ごし方としては最適だと思います。

3. おわりに

あと1か月ぐらい経ちますと入学式がありますので、それまでを有意義に過ごしていただきたいと思います。どうか頑張ってください。よろしく願いいたします。

— 2012年10月14日林明夫記 —